



## 防災～起こる前に備える～

毎年9月1日は「防災の日」、その日を含む1週間は「防災週間」です。全国的に防災に関する様々な行事が行われています。

長崎県は山・谷・崖が多いことに加え、台風にも見舞われやすく、他県に比べ土砂災害の危険性が非常に高い県といわれています。また、長崎県に限らず近年都市化により土地の保水力が低下し、従来では災害の起こらない程度の雨で浸水することも増えているそうです。先月12日の記録的豪雨でも避難勧告が出され、県内のあちこちで冠水や崖崩れが起きました。

いざというときの自宅・学校・職場から最寄りの避難場所はどこかご存知ですか？家族間の連絡方法は決まっていますか？「起こる前に備える」は慌しい日常の中で忘れられがちです。被災の教訓をわが身に置き換えて考えることも容易ではありません。しかし「備えること」こそ、私たちが自然災害に立ち向かうことができる手段ではないでしょうか。また、自分の住む街、長崎を知ることでも広く防災のひとつとなるでしょう。地域を知ることによって注意すべき危険な場所の把握や、地域の防災課題の改善にも繋がります。大切な人や街を守るためにいつ起こるとも分らない災害を想定し、それに備えましょう。まずは防災関連本を読んで防災についての知識を深めてみませんか？

### 自分を守るために！

『72時間生きぬくための101の方法

子どものための防災BOOK』



夏 緑/著

たかおか ゆみこ/絵

童心社

児童 369 ナ

災害が起こって助けがくるまで、長くても3日間。72時間生きのびれば助かる。この本では子どもたちが、自分の命を自分の力で守れるように、防災の知識をイラストや写真とともに解説しています。

### あなたも思っていないませんか？

『新・人は皆「自分だけは死なない」と  
思っている 防災心理 自分と家族を  
守るための心の防災袋』



山村 武彦/著

宝島社

2階一般 369.3 ヤ

災害対策の第一人者が提唱する「悲劇の予防線」。東日本大震災などを例にあげながら、災害における人の心理状態、逃げない心理を解説し、緊急時に知っておくべきことなどを紹介しています。

### 知ることから始めよう！

『知ろう！防ごう！自然災害 2

台風・強風・豪雪・洪水』



佐藤 隆雄/監修

岩崎書店

児童 369 シ

さまざまな自然災害が起きる原因、被害の内容、備え、発生時の対応をビジュアルで紹介するシリーズ。2巻は、台風、強風、豪雪、洪水といった大気中の現象によって起きる自然災害を取り上げます。

## < 図書館カレンダー >

※ 毎週火曜日は休館日です。

※ 開館時間 10:00～20:00



## 9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

## 10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

# 企画展「つながる、つたえる、ナガサキ・ヒロシマ」

みなさんは、8月6日、8月9日をどのような思いで過ごされたでしょうか。

広島と長崎に原爆が投下されてから70年が経ちました。その節目の年に、長崎市立図書館では広島市立中央図書館と連携して、企画展「つながる、つたえる、ナガサキ・ヒロシマ」を開催しました。8月5日から8月17日まで、「ナガサキ」「ヒロシマ」の当時を伝える本や写真を展示し、多くの方にご来場いただきました。各々が改めて平和の大切さを考える時間となったのではないのでしょうか。

展示の他にも、平和について考える講演会を3回開催しました。どの講演会でも「継承」が大きなテーマとなり、当時のことやこれまでの取り組みについて貴重なお話を伺うことができました。

被爆から70年の時が経ち、当時の様子を知る人は少なくなり、生の声を聞くことが難しくなっています。だからこそ70年前のあの日を忘れないために、戦争の恐ろしさや平和への願いを次世代へどう継承していくかが、これからの私たちの課題のひとつではないのでしょうか。

長崎市立図書館では、2階フロアにある原爆コーナーをはじめとした「原爆」に関する本を所蔵しています。また、新興善小学校跡地に長崎市立図書館は建っていますが、この場所は原爆が投下された際に救護所として傷を負った多くの方々の治療をしていました。館内にある「救護所メモリアル」は、当時の様子を再現しています。

「救護所メモリアル」は、開館中いつでもご覧いただけます。毎年この季節に平和関連の行事が行われますが、日頃から平和について考えることも大切なのではないのでしょうか。長崎市立図書館にお越しの際はぜひ「救護所メモリアル」にもお立ち寄りください。



第1回講演会の様子



楠 達也氏



吉田 尚司氏



白鳥 純子氏



ワークショップにて千羽鶴と戦争ホウキを作る子どもたち

**講演会** 会場 長崎市立図書館 新興善メモリアルホール  
定員 各70名 (申込は不要です)

○第1回「へいわってなんだろう? ~ナガサキからのメッセージ~」  
日時 7月26日(日) 午後2時~午後4時  
楠達也氏(前光源寺住職)  
吉田尚司氏(吉田勝二氏長男、南山中学・高等学校教諭)  
白鳥純子氏(被爆体験記朗読ボランティア永遠の会)

千羽鶴・戦争ホウキ  
ワークショップ  
8月6日(木)  
午後2時~4時  
長崎市立図書館多目的ホール  
(申込は不要です)

○第2回「被爆体験の継承 - 広島でどのように取り組んだか」  
日時 8月2日(日) 午後2時~午後4時  
前田耕一郎氏(前広島平和記念資料館長)

○第3回「如己愛人の心を次の世代へ」  
日時 8月9日(日) 午後3時~午後5時  
永井徳三郎氏(長崎市永井隆記念館長)

愛如  
人己



## コミュニティの中で生きる

毎月2名の図書館員がおすすめの本を紹介します。

今月のテーマは・・・



かつて、家は家族が集う場でした。しかし今はマンションなどでの一人暮らし世帯が増え、さらに他人との関わりを持たずに暮らしている人たちも多くなっています。このようなひとりぼっちの孤立した暮らしに寂しさを感じた建築家の篠原聡子さんは、著書『おひとりハウス』で、一人暮らし同士がコミュニケーションしやすくなる家を提案しています。それは個人の空間を守りつつ、洗濯場や郵便ポスト、庭などを共有スペース化し、誰かと出会うことで、会話やアイデアが生まれるしくみです。そこで暮らす住人の姿には、一人でも孤立せずに生きられるコミュニティの力が感じられます。

一方で、福島第一原発 20km 圏内の土地は放射能の影響で住むことができなくなり、コミュニティが崩壊してしまいました。しかし、そんな町に暮らし続ける松村直登さんという方がいます。その松村さんの日常を写真とともに綴ったのが『しろさびとまっちゃん』です。残された家畜と2匹の猫と暮らす松村さんの姿は、町に人が戻り、再びコミュニティができるのを待っているかのようです。

この2冊は、様々な暮らし方をしている私たちに、コミュニティで生きることの大切さを問いかけているような気がします。

(司書 大串 眞貴子)

### 『おひとりハウス』

篠原 聡子/著  
平凡社  
527 シ



### 『しろさびとまっちゃん』

福島の保護猫と松村さんの、いいやんべえな日々』

太田 康介/著  
KADOKAWA  
K645.7 オ



## 住まい

住まいについて考えたいときに、ぜひ読んでほしい2冊をご紹介します。

まずは『くうねるところすむところ』。主人公が、工務店の仕事に就き、奮闘しながらも成長していく物語です。経営者、現場監督、職人や施主などの登場人物が個性的なので、すらすらと読み進めていけるところが愉しめます。この本は、家を造る側から描いた作品ですので、家がどれだけ価値があるのかということも教えてくれます。

もう1冊は、『あなたの住まいの見つけ方 買うか、借りるか、つくるか』をご紹介します。この本は、戦後の日本人の住宅に対する考え方、住まいの変遷をたどりながら、中古住宅のリノベーションやシェアハウスという新しい住まい方を見つけた人たち、見つけ方を提案してくれる人たちを紹介しています。また、著者の実体験を元にこれからの時代には住宅を買ったり、借りたりするうえでコミュニティの大切さについても触れています。家さがしをする前に、家って何、住むって何、ということについて、原点から考えることができる本です。

どちらの本も、マイホームを建てたい夢を持っていたり、新生活をする人や、今は故郷と離れて暮らしている人たちが、これからいい住まいが見つかるように応援してくれます。

(司書 早野 薫)

### 『くうねるところすむところ』

平 安寿子/著  
文藝春秋  
F913.6 タイ



### 『あなたの住まいの見つけ方 買うか、借りるか、つくるか』

三浦 展/著  
筑摩書房  
Y365.3 ミ



## 寄贈紹介「田中児童文庫」



公益財団法人田中奨学育成基金様が青少年育成活動の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨で昭和55年に文庫を創設されました。

その後も引き続き寄贈していただき、今年も66冊(8万円相当)の図書をご寄贈いただきました。これまでにいただいた図書は2,293冊になります。

## 図書貸出券には有効期限があります

- 登録された日以降の誕生日から3年2ヵ月後に期限が切れます。  
期限が切れた貸出券も、更新手続きをすれば引き続きご利用いただけます。
- 有効期限の6ヵ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。  
また、有効期限の2ヵ月前から、カウンターで更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの2ヵ月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの(免許証や保険証など)の提示をお願いいたします。(小学生以下の方は申請書の記入のみ)
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**

## ◆◆図書館テレビ◆◆

毎月1回月曜日、午後6時20分～午後7時  
NHK総合「そこが気になる」のコーナーで放送中!

『今夜、流れ星を見るために  
夜空に降るひとすじの輝きをもとめて』



星空さんぼ編集部/編  
誠文堂新光社  
447 コ

1冊まるごと流れ星の本。流れ星は、特別な道具を使わなくても、誰もが簡単に見ることのできる星空ショー。見方、基礎知識、撮影方法などを写真、イラストで紹介。

『We are 宇宙兄弟  
宇宙飛行士の底力』



モーニング編集部/編  
門倉 紫麻/編  
講談社  
538.9 ウ

日本人の宇宙飛行士や、宇宙開発の現場で働く12人のインタビュー集。国際宇宙ステーションに滞在中の油井 亀美也さんのインタビューも掲載。

## ◆◆図書館ラジオ◆◆

毎月第2金曜日午後2時、  
長崎シティFM(81.3 MHz)  
「ウィーパラライブラリー」で放送中!

『似ている英語』



おかべ たかし/文  
やまで たかし/写真  
東京書籍  
Y834 オ

“big”と“large”は、どう違う?“bunny”と“rabbit”は、どちらも「兎」?日本語とは違う、英語独特の奥深さ。簡潔な説明とページいっぱいの写真を併せて、言葉のおもしろさをじっくりと味わってみてください。

## 予約ランキング

※ 予約が集中している本は数ヵ月お待たせすることがあります。予めご了承ください。

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	火花	又吉 直樹	文藝春秋	690
2	ラブラスの魔女	東野 圭吾	KADOKAWA	397
3	フランス人は10着しか服を持たない	ジェニファー・リスコレット	大和書房	333
4	サラバ! 上	西 加奈子	小学館	299
5	鹿の王 上	上橋 菜穂子	KADOKAWA	252

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
6	マスカレード・イブ	東野 圭吾	集英社	180
7	リバース	湊 かなえ	講談社	178
8	教団X	中村 文則	集英社	161
9	銀翼のイカロス	池井戸 潤	ダイヤモンド社	158
10	流	東山 彰良	講談社	157

(2015年8月15日現在)